

# 大型タイプ 施工説明書

- この度は、当社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
- 正しい施工をしていただく為この施工説明書をお読みください。
- 施工完了後はお施主様へお渡しください。

※本施工説明書は、ニューエクジス門扉大型タイプの門柱式・直付式・長尺戸当り・落とし錠セット・吊り元カバーの施工説明書です。

これらにつきましては、本説明書[ME-1524]に基づいて組立・施工を行ってください。  
[ME-1324,1325,1493,1478]は使用しないでください。

## 施工上のご注意

当社のアルミ製品はJISの表面処理規定を十分クリアした製品をお届けしていますが、取扱によっては異常腐食を起し思わぬトラブルとなりますので、施工にあたっては次のような点を注意してください。

- (1) モルタル用に海砂を使用されますと、塩分が多量に含まれていますから腐食の原因になりますので、その使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
- (2) モルタルやコンクリートの抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になりますので工事中に商品の表面に流れないように注意してください。
- (3) モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・硅酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
- (4) 施工時に商品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、アルミ表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。
- (5) アルミ製品と異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合にはビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁

処理をしてください。

- (6) 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。
- (7) 寒冷地では柱を立ててからモルタルを詰めて下さい。モルタルを入れてから柱を立てますと、柱内部に水が入り凍結破損の原因となります。
- (8) 外開きタイプでは開閉時に扉が公道(道路面)等へ飛び出さない位置に設置して下さい。
- (9) 養生期間は十分(5日以上)とってください。養生中は動くことの無いようにご注意ください。
- (10) 戸当り・錠・落とし棒など他金物の取付けは、各梱包内のマニュアルをご参照ください。
- (11) 施工終了後は扉の開閉チェックを行い、不具合がないか確認してください。
- (12) みだりに改造しないでください。

\*汚れ、ホコリが付着した場合には、軽く水で流すかテープ等の接着面で軽くたたくようにしてください。

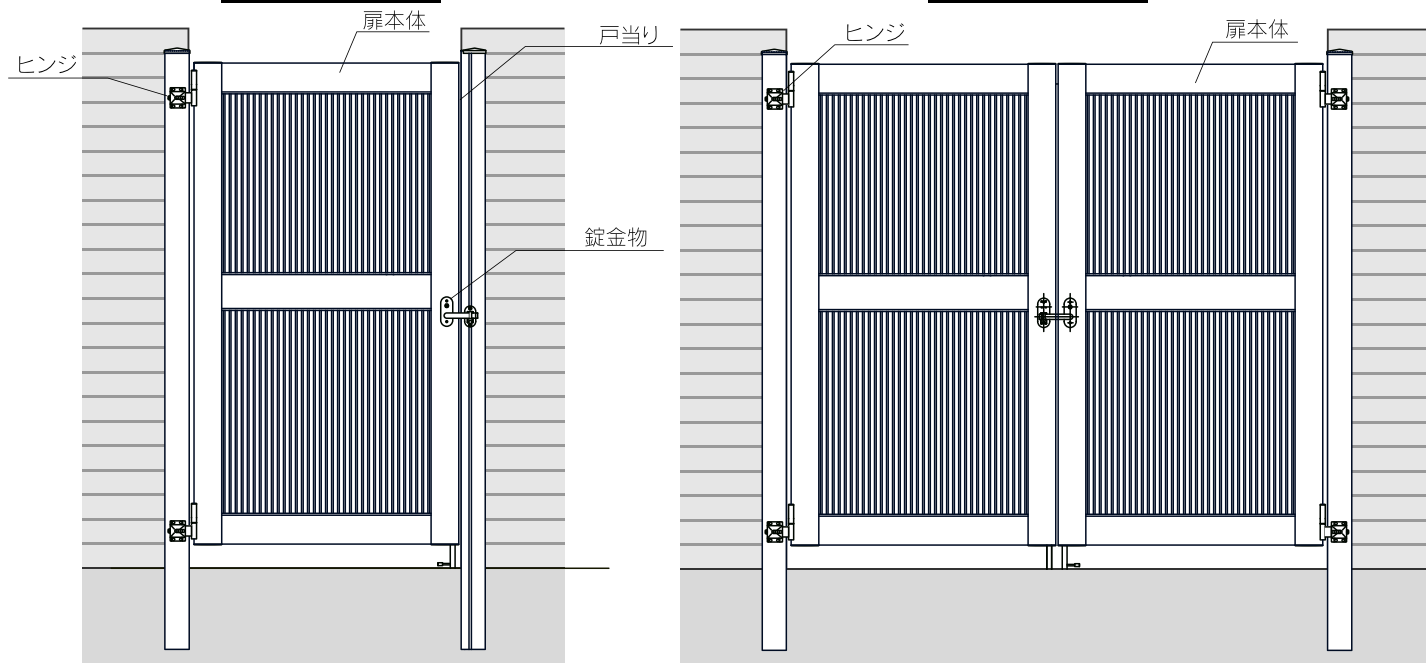
この施工説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため次のような絵表示をしています。

絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。		「必ず行っていただくこと」を示しています。

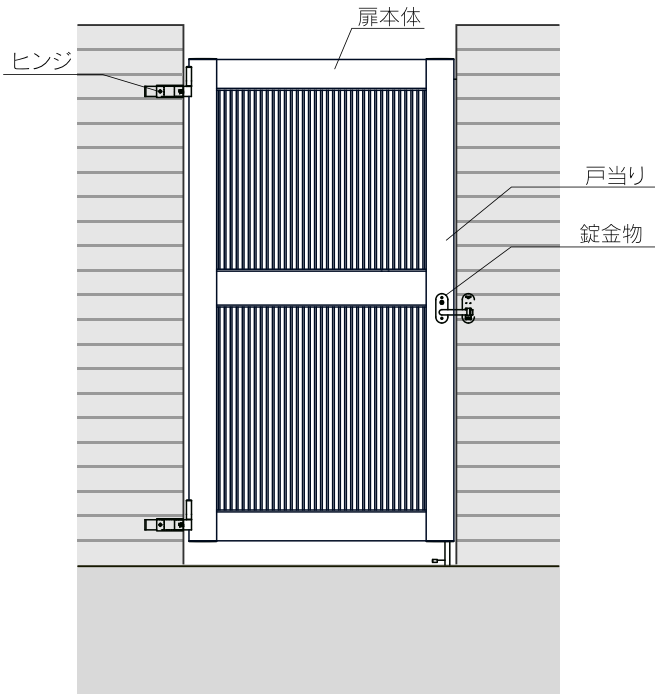
## 各部の名称 (内観図)

片開き門柱式

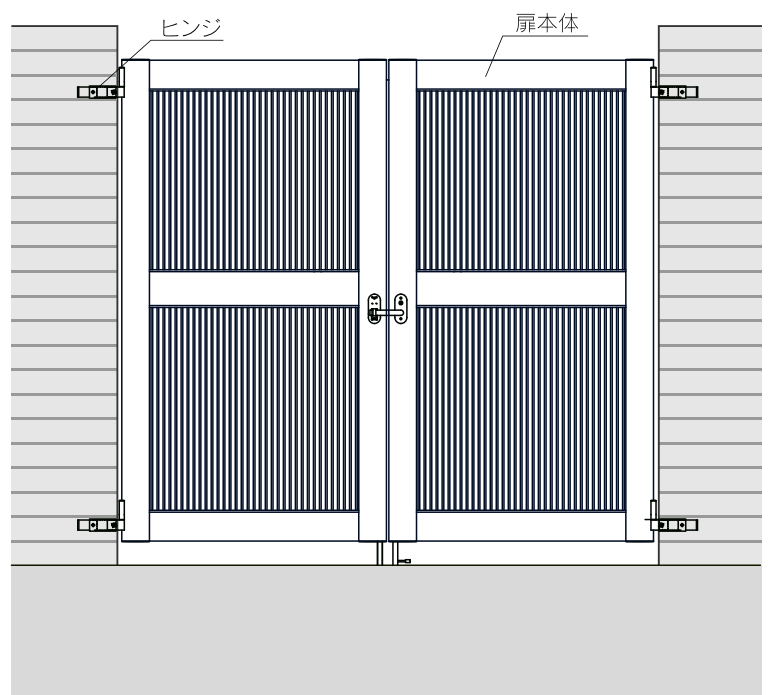
両開き門柱式



### 片開き直付式



### 両開き直付式



## 梱包内容

●開梱時に次の品物がそろっているか確認してください。  
万一欠品などがございましたら、お買い上げの販売店・もよりの営業所までお申しつけください。

### 片開き用門柱

#### ■柱、部材

名称	数量
吊元門柱	1
戸当り門柱	1

#### ■ヒンジセット (ヒンジ小箱内)

名称	内容(サイズ)	数量
ヒンジ金物		2
ヒンジシャフト	上・下あり	2
ヒンジシャフト取付けビス	M5×14ナベ小ネジ (バネ座金付き)	2
ヒジツボセット	上・下あり (裏板、M8×16ボルト座金付き)	2

#### ■門柱キャップセット

名称	内容(サイズ)	数量
吊元門柱キャップ		1
戸当り門柱キャップ	大 : 1, 小 : 1	2
キャップ取付けビス	M4×10トラスビス	4

名称	内容(サイズ)	数量
ナイロンワッシャー		2
ヒジツボキャップ		2
ヒンジ取付けビス	M5×16トラスビス (バネ座金付き)	8
施工説明書[ME-1324]	※ 施工説明書 お客様用保管用	2

※大型タイプの場合この施工説明書は使用しません。

### 両開き用門柱

#### ■柱、部材 (門柱キャップ取付け済み)

名称	数量
吊元門柱	2

#### ■ヒンジセット (ヒンジ小箱内)

名称	内容(サイズ)	数量
ヒンジ金物		4
ヒンジシャフト	上・下あり	4
ヒンジシャフト取付けビス	M5×14ナベ小ネジ (バネ座金付き)	4
ヒジツボセット	上・下あり (裏板、M8×16ボルト座金付き)	4

名称	内容(サイズ)	数量
ナイロンワッシャー		4
ヒジツボキャップ		4
ヒンジ取付けビス	M5×16トラスビス (バネ座金付き)	16
施工説明書[ME-1325]	※ 施工説明書 お客様用保管用	2

※大型タイプの場合この施工説明書は使用しません。

●開梱時に次の品物がそろっているか確認してください。  
万が一欠品などがございましたら、お買い上げの販売店・もよりの営業所までお申しつけください。

## 直付調整ヒンジ

### ■ヒンジセット(ヒンジ小箱内)

名 称	内 容 (サイズ)	数 量	
		片開き	両開き
直付調整ヒンジ (上)	M8×20Lボルト／M8用平座金／M8用六角ナット (1)	1セット	2セット
直付調整ヒンジ (下)	M6×10Lトラス (1)	1セット	2セット
ヒジツボ (上)	ネジ持ち(1)・M8×16Lボルト／平座金 ばね座金(2)	1セット	2セット
ヒジツボ (下)	ネジ持ち(1)・M8×16Lボルト／平座金 ばね座金(2)／M4×6L抜け止めネジ	1セット	2セット
ナイロンワッシャー		2	4
ヒジツボキャップ		2	4
戸当りセット	戸当り(1)・ネジ持ち(1)・M4×10Lビス(2)	1セット	
M6プラグボルト		2セット	
錠受け台座		1	
施工説明書	※施工説明書[ME-1493](1)・お施主様用手引き[MET-1021](1)	1セット	

※大型タイプの場合この施工説明書  
は使用しません。

## 扉本体

### ■扉

名 称	内 容 (サイズ)	数 量
扉		1
セット部品SE-1337-03	縦框キャップ(孔有り)(2) 縦框キャップ(2)	1

## 落とし錠セット

### ■落とし錠セット

名 称	内 容 (サイズ)	数 量
片開き落とし錠セット	掛け側落とし錠(1) 掛け側落とし錠取付けビス(4) 片開き用受皿(1) 落とし錠孔塞ぎ板 (1) 孔塞ぎ板取付けビス (2) ※施工説明書(1)	1
両開き落とし錠セット	掛け側落とし錠(1) 落とし錠ガイド(1) 掛け側落とし錠取付けビス(4) 受け側落とし錠本体(1) 落とし錠ガイド取付けビス(4) ロット棒 (1) ライナー(2mm厚)(2) 受け側落とし錠本体取付けビス(1) 受け側落とし錠回転止めビス(1) 両開き用受皿(1) 落とし錠孔塞ぎ板 (1) 孔塞ぎ板取付けビス (2) ※施工説明書(1) [ME-1524]	1

※この施工説明書が  
本説明書です。

## 戸当りセット

### ■戸当りセット

名 称	内 容 (サイズ)	数 量
戸当り	切り欠き有り(1) 切り欠き無し(1)	2
戸当り用ビスセット SK-1089-07(08)	戸当り固定裏板(8(9)) 戸当り固定裏板取付けビス(8(9))	1

※( )内はH:20用

## 吊り元カバーセット

### ■吊り元カバーセット

名 称	内 容 (サイズ)	数 量
吊り元カバー		1
吊り元カバーセット SE-1399-01	M4×16セルフドリリングビス(4) ※施工説明書(1) [ME-1478]	1

※大型タイプの場合この施工説明書  
は使用しません。

# 組立手順

## 1 門柱及び直付調整ヒンジの埋込み

### 門柱式

- 施工に取り掛かる前に門扉の開き勝手を確認してください。  
(●内開き ●外開き ●内外開き)

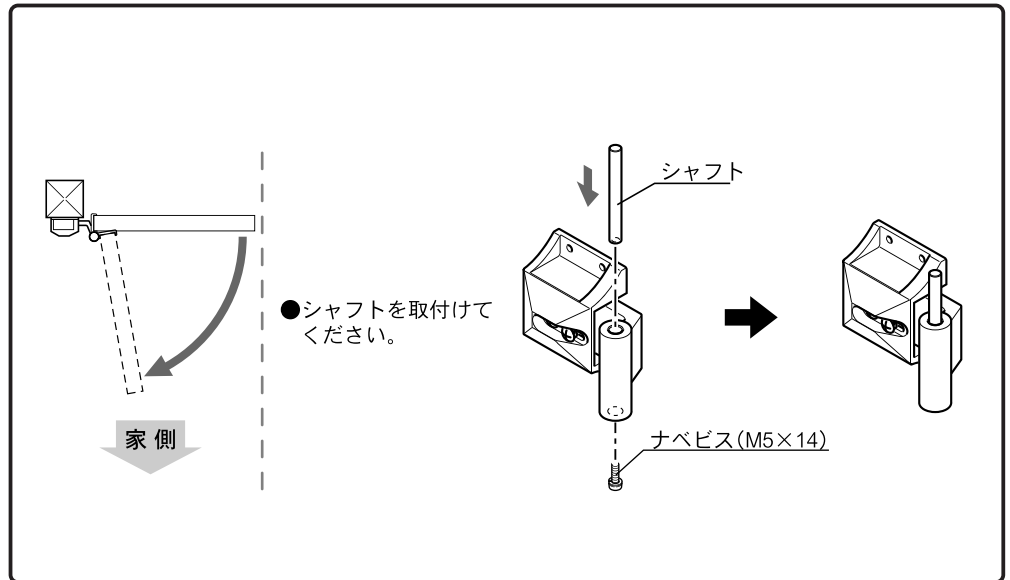
#### 1.開きの確認

※当社のヒンジは、現場で組み替えを行うだけで内開き、外開き、内外開きに対応出来ます。

※各図の説明は、外観視右勝手として表現しています。左勝手の場合は⑤扉の吊り込みを参照の上、作業を行ってください。

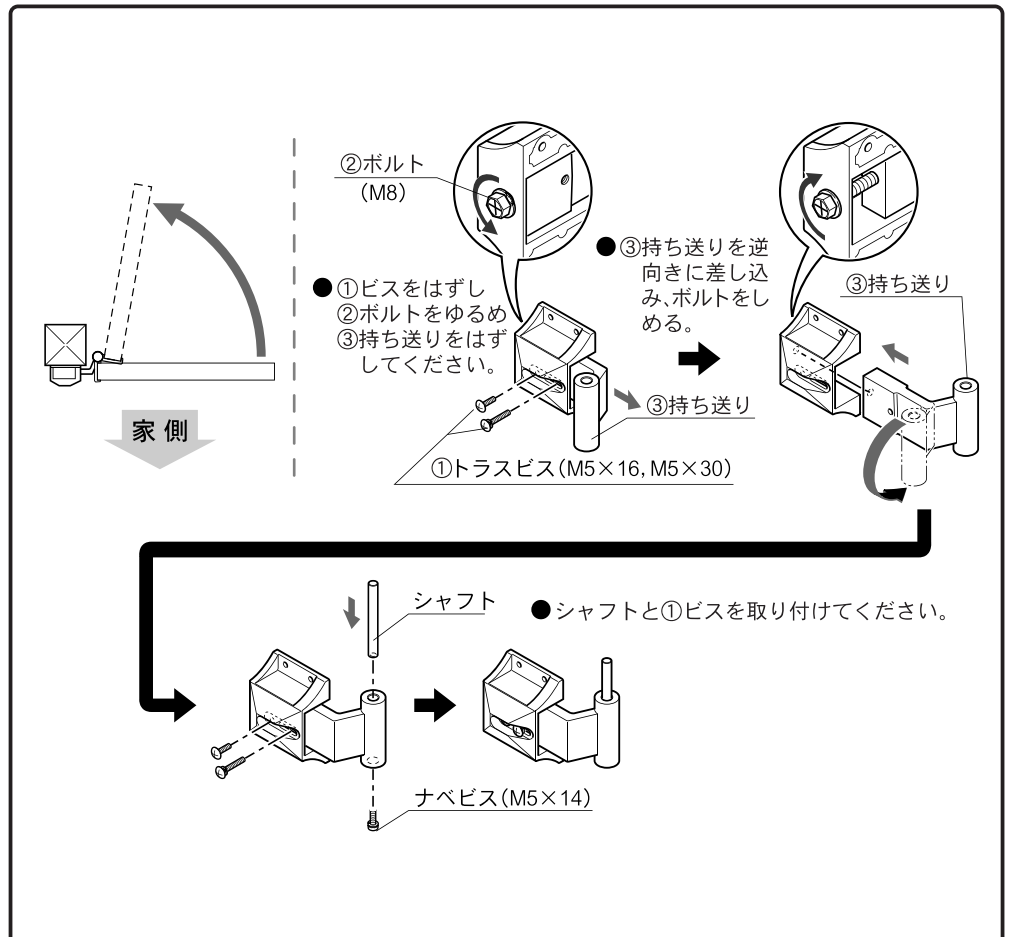
#### 片開き門柱式

##### ●内開き



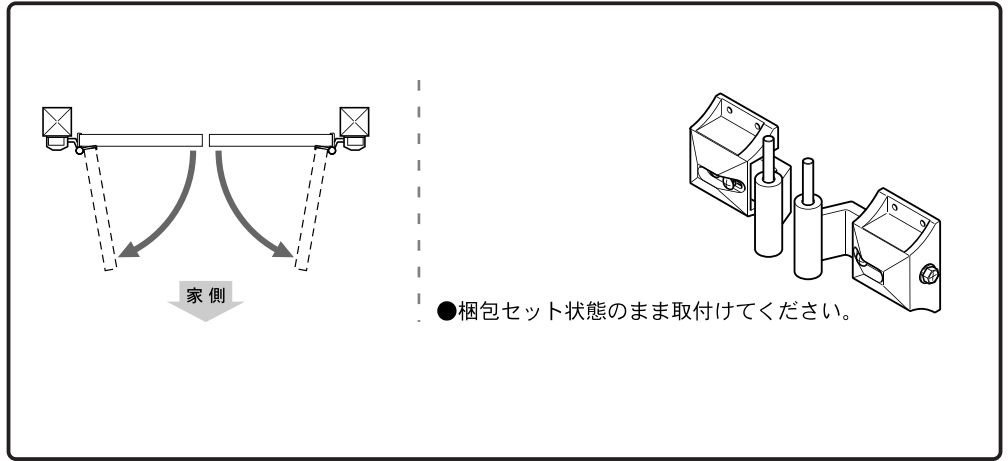
##### ●外開き

右図に従ってヒンジの組み替えを行ってください。



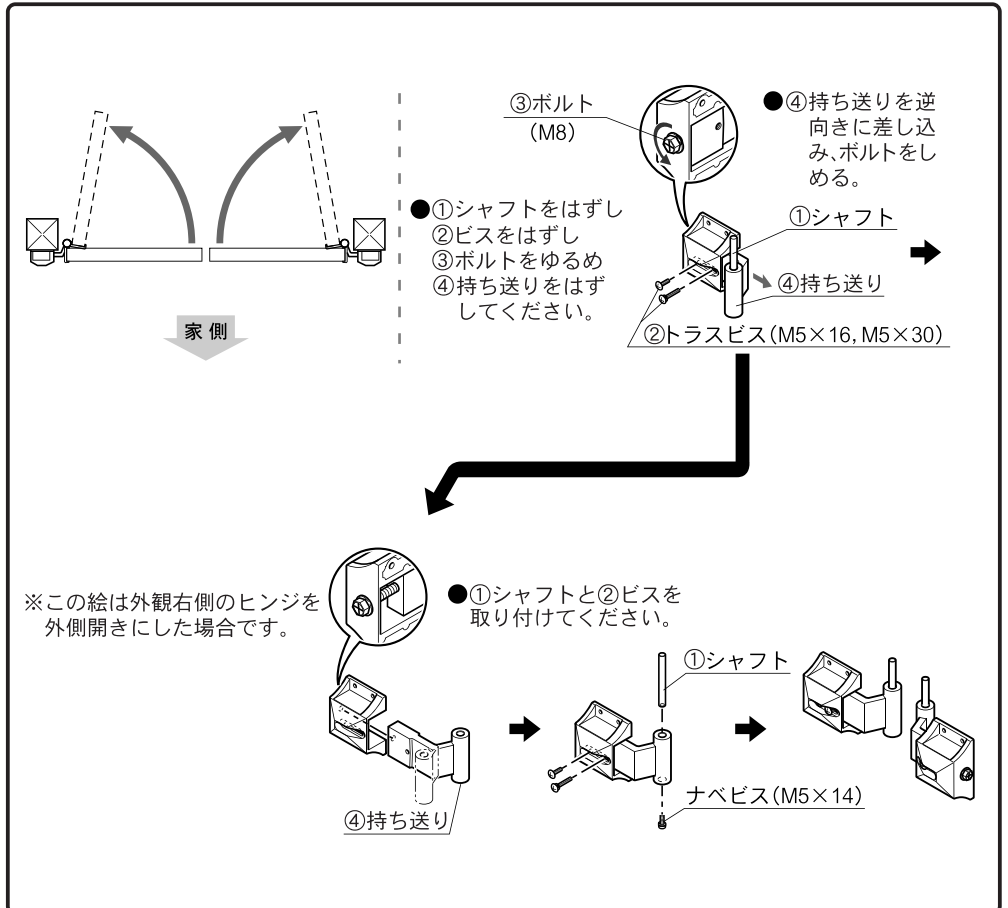
## 両開き門柱式

### ●内開き

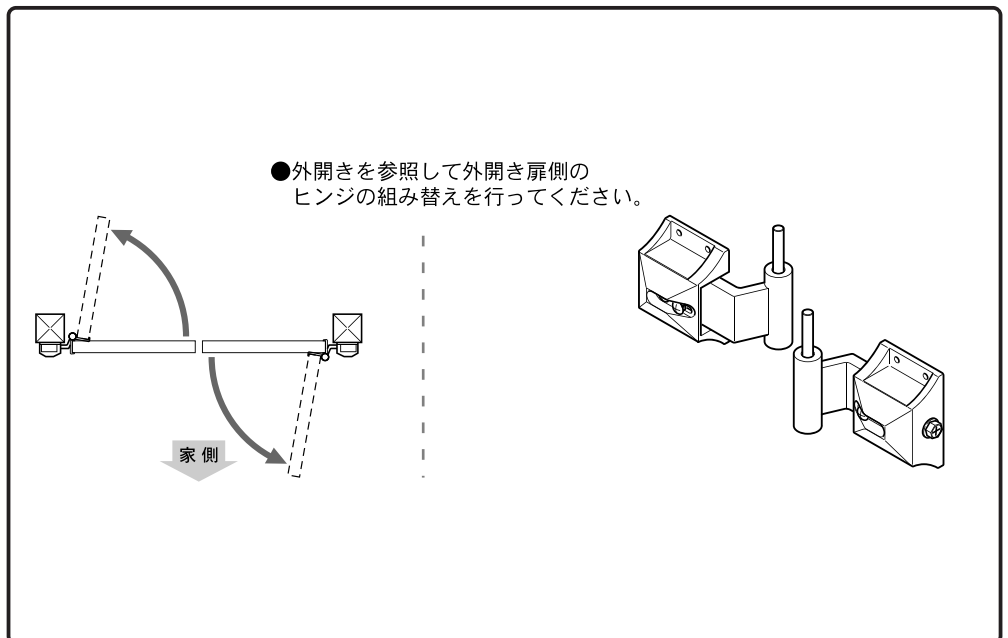


### ●外開き

右図に従ってヒンジの組み替えを行ってください。



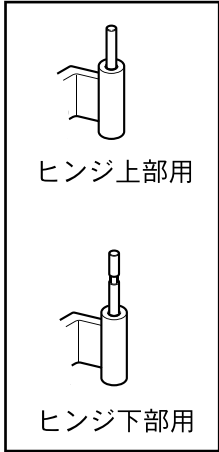
### ●内外開き



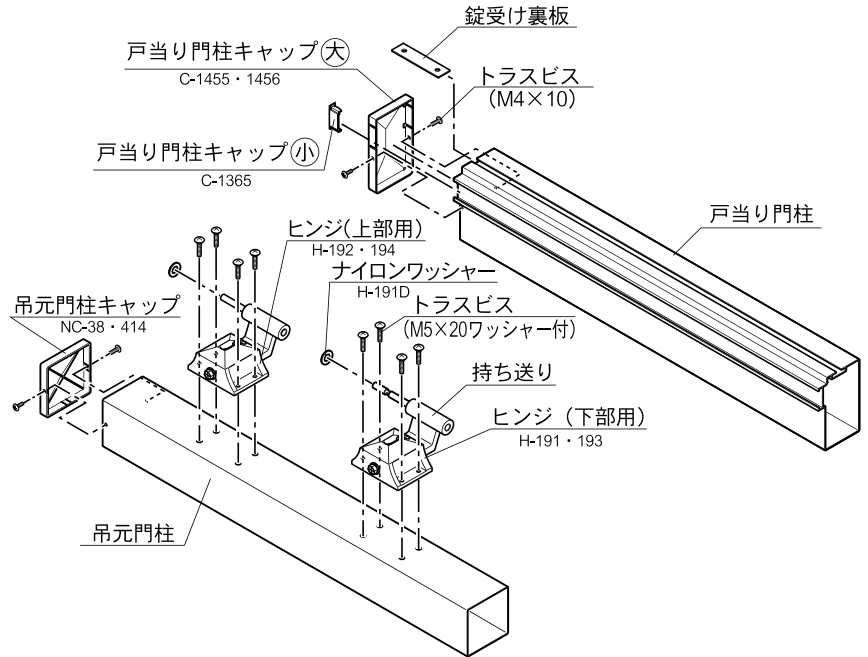
## 2.部品の取付け

- ヒンジが家側にくるように門柱を施工してください。
- ※戸当り門柱キャップの取付け前に錠金物梱包内の錠受け裏板を挿入してください。又、落ちないようにテープなどで仮止めしてください。
- ※門柱には「右勝手」「左勝手」はありません。施工の際、現場条件にあわせ戸当り門柱及びヒンジの向きを決定してください。(戸当り門柱は、上下反転して勝手を変えます。)

❗ ヒンジには上部用と下部用があります。上下を確認して取付けを行ってください。



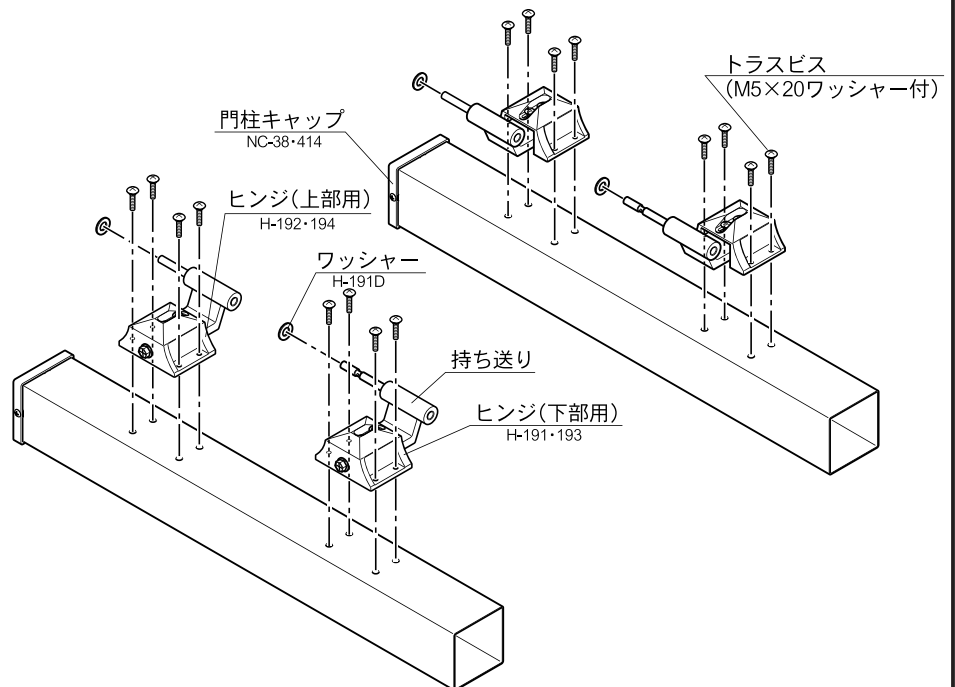
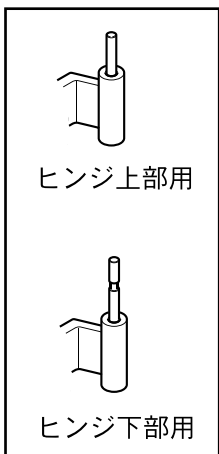
### 片開き門柱式



❗ ヒンジ・持ち送りの向きに注意して取り付けてください

### 両開き門柱式

❗ ヒンジには上部用と下部用があります。上下を確認して取付けを行ってください。



❗ ヒンジ・持ち送りの向きに注意して取り付けてください

### 3. 埋込み

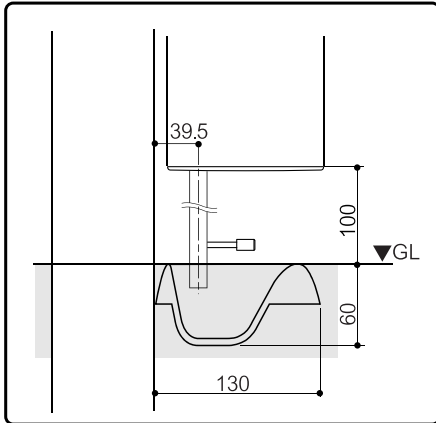
#### ⚠ 注意

門柱の埋め込みは、レベル合わせを正確に行ってください。扉の吊り込みができなかったり、施錠不良の原因になります。

#### 片開き用受けツボ

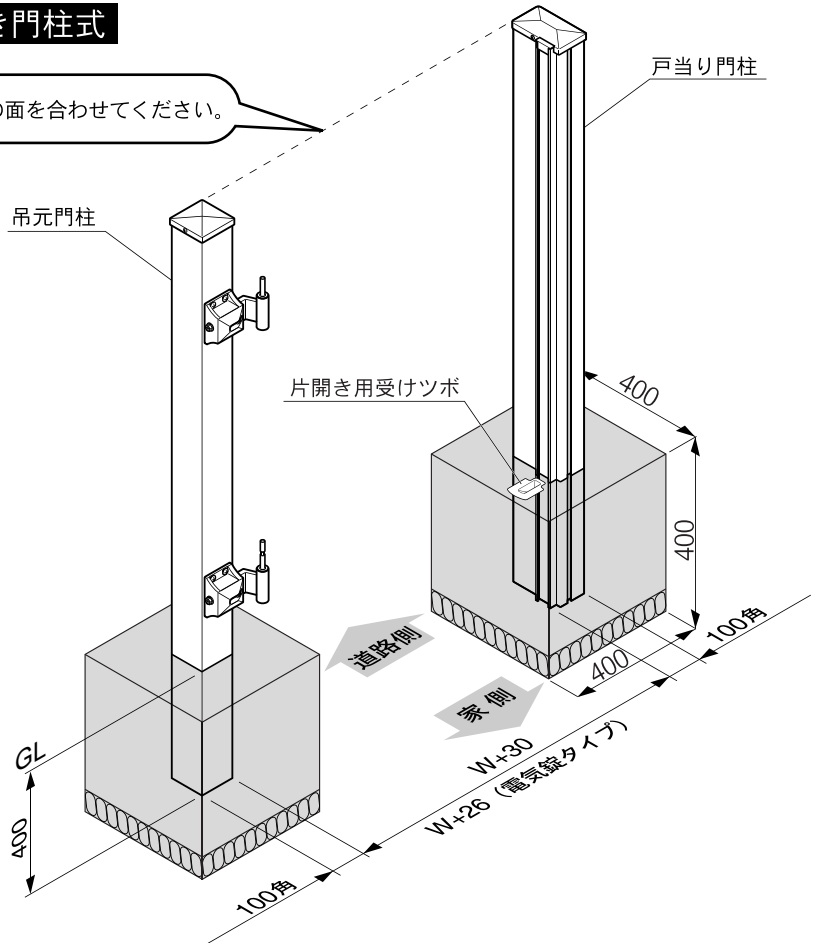
##### ● 落とし受けツボの埋め込み

戸当り門柱の位置に合わせて落とし受けツボを埋込んでください。



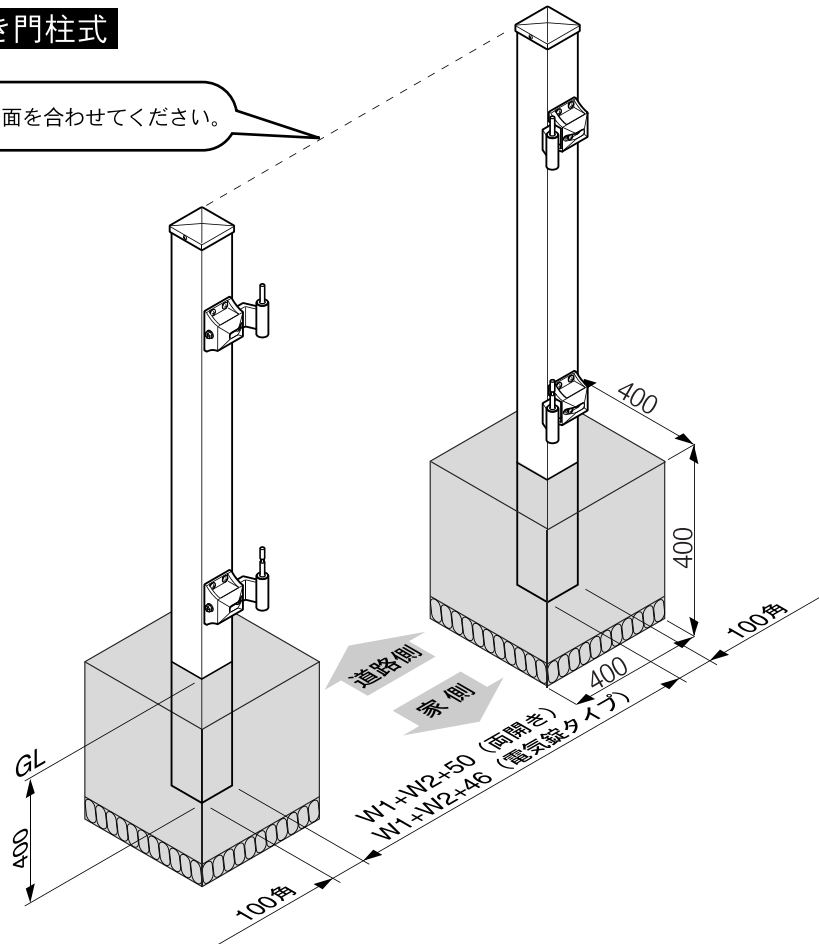
#### 片開き門柱式

⚠ この面を合わせてください。



#### 両開き門柱式

⚠ この面を合わせてください。



# 直付式

## ⚠ 注意

ヒンジの埋め込みは、レベル合わせを正確に行ってください。扉の吊り込みができなかったり、施錠不良の原因になります。

❗ ヒンジには上部用と下部用があります。上下を確認して埋め込みを行ってください。

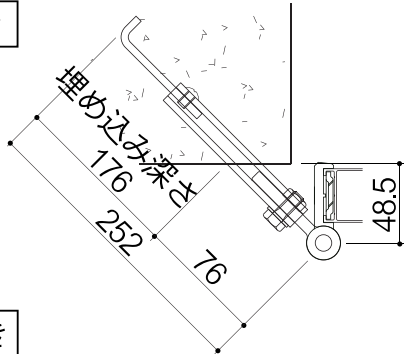


ヒンジ上部用    ヒンジ下部用

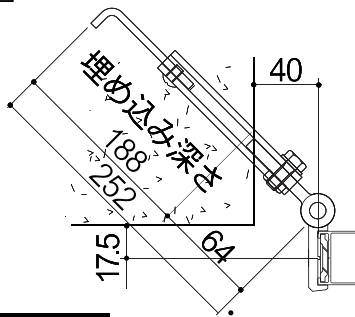
※W+α寸法は、P20の納まり図を参照してください。

## 片開き直付式

内開き

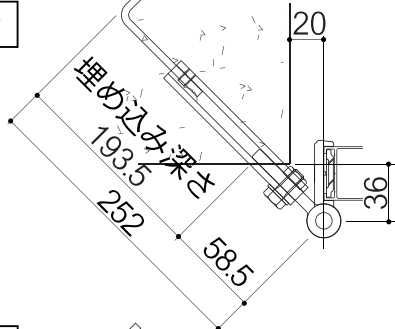


外開き

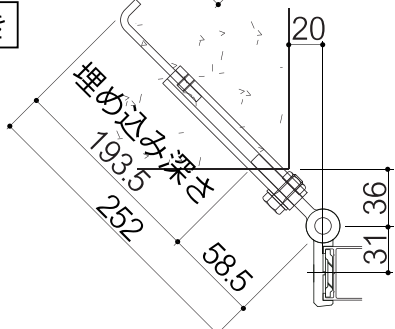


## 両開き直付式

内開き



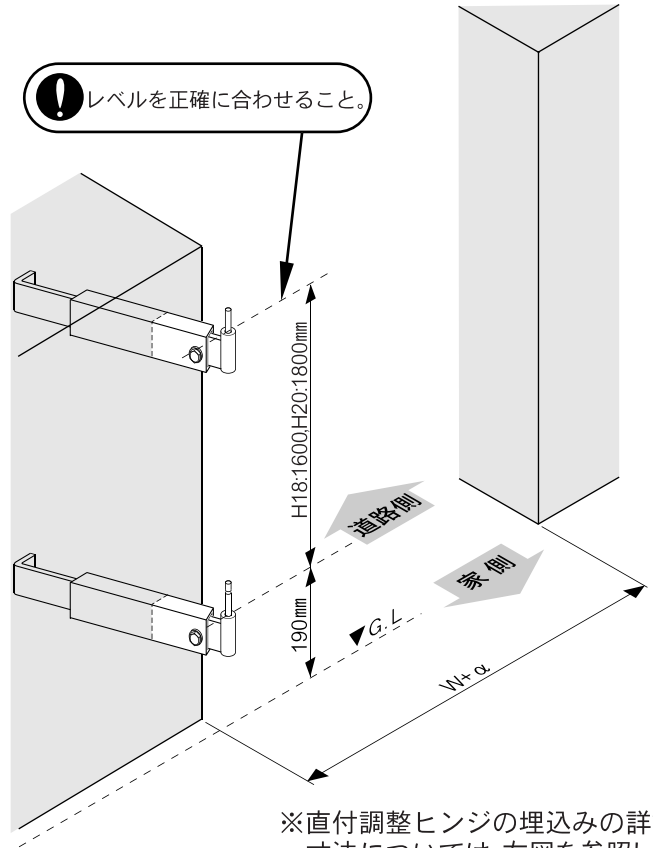
外開き



## 片開き直付式

(内開き用)

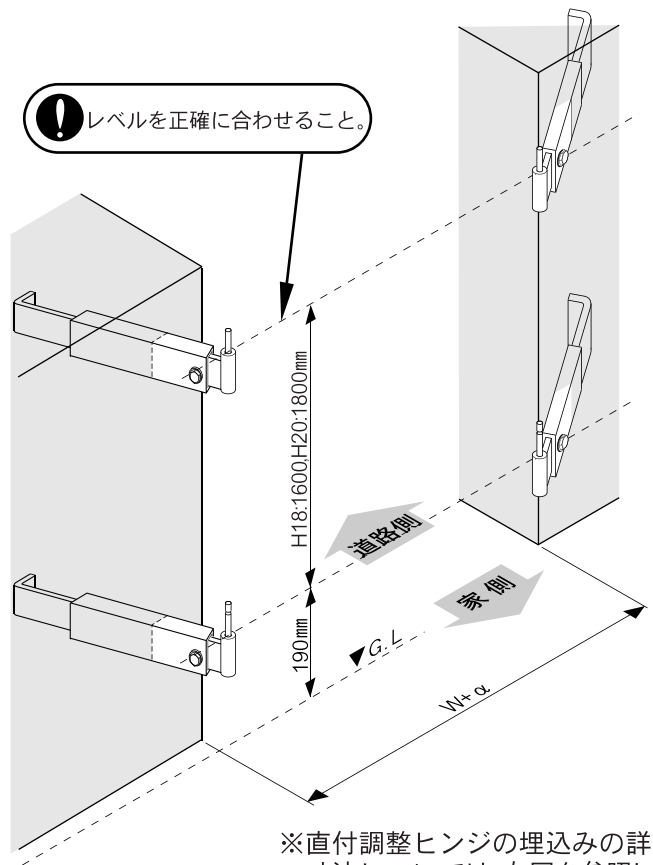
❗ レベルを正確に合わせること。



※直付調整ヒンジの埋め込みの詳細寸法については、左図を参照してください。

## 両開き直付式

❗ レベルを正確に合わせること。



※直付調整ヒンジの埋め込みの詳細寸法については、左図を参照してください。



## 2 ヒンジ、ヒジツボの向き の確認

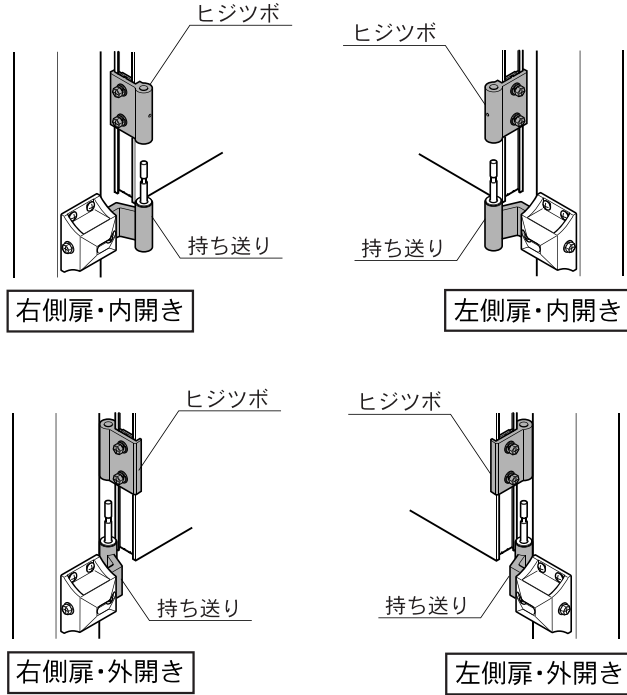
### 1. ヒジツボと持ち送りの向き の確認

- 1. 開きの確認で、ヒンジ取付けの確認を行いました。その開きに合せてヒジツボの向きを決めてください。

#### 門柱式

片開き門柱式  
両開き門柱式

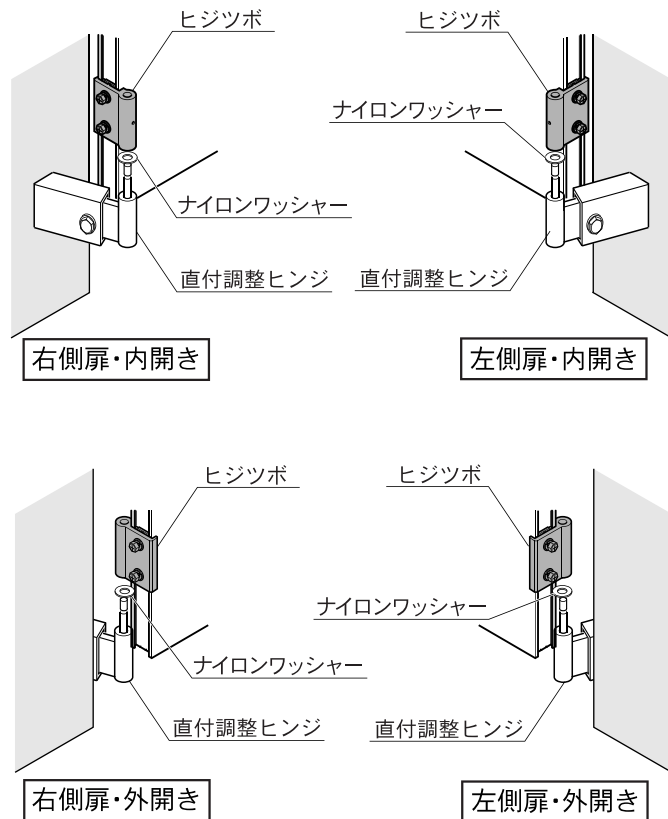
! ヒジツボと持ち送りの向きに注意



#### 直付式

片開き直付式  
両開き直付式

※直付調整ヒンジの埋め込み位置については、P8を参照してください。



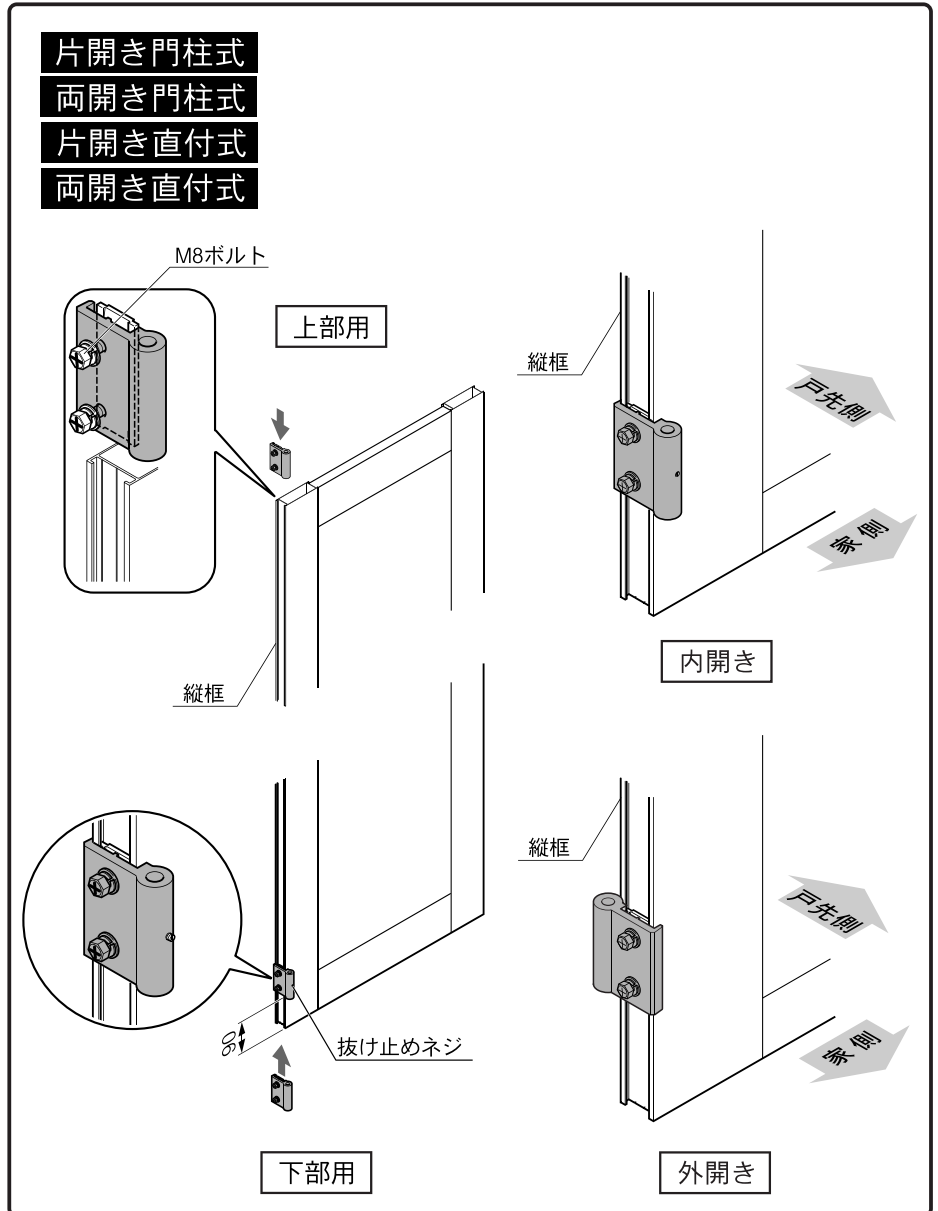
## 2. ヒジツボの取付け

### 門柱式・直付式共通

- 工場出荷時に、仮組みされていますので先に⊕ドライバーでボルトを少しゆるめてください。

- 扉本体の縦框のミゾに上部用は上から、下部用は下からそれぞれ挿入し、任意の位置に仮止めします。

- ❗ ヒジツボには、上部・下部用があります。下部用には抜け止めネジが付いています。

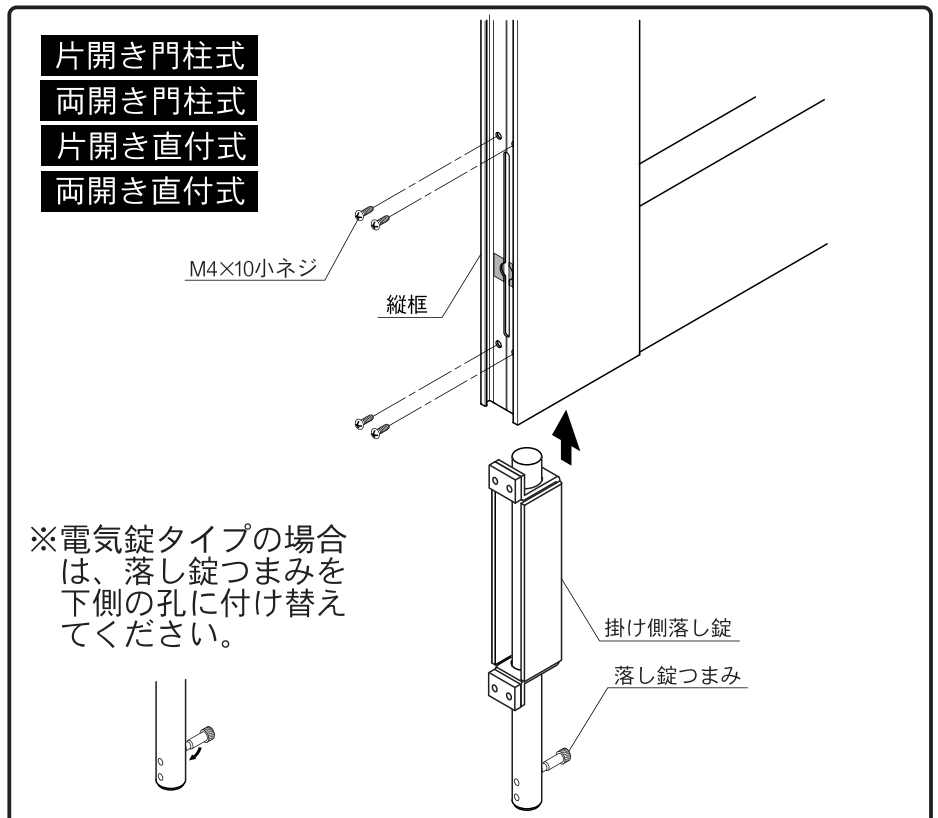


## 3 落とし錠の取付け

### 門柱式・直付式共通

#### 1. 掛け側落とし錠の取付け

- 図のように縦框の下部より掛け側落とし錠を挿入して取付けてください。



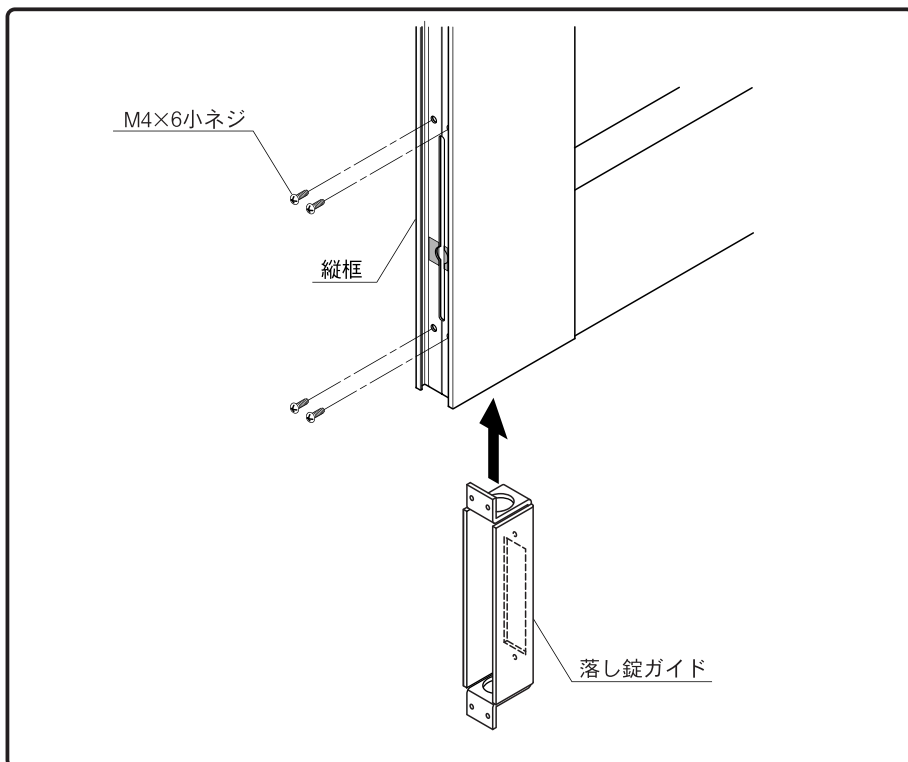
## 2. 受け側落とし錠の取付け

両開き門柱式

両開き直付式

### 落とし錠ガイドの取付け

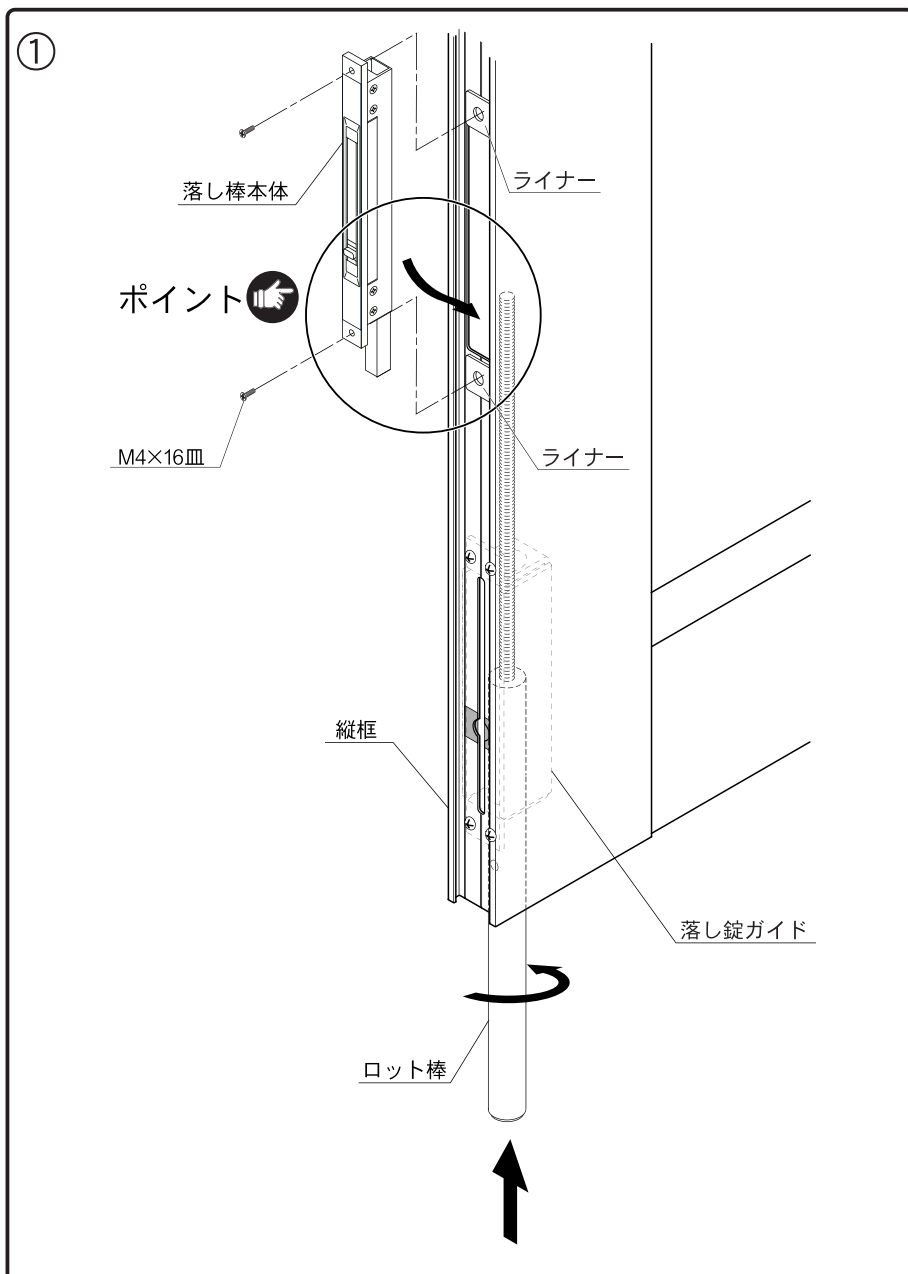
- 落とし錠ガイドを取付けてください。



### 落とし棒本体の取付け

図のようにライナーを貼り付けてください。

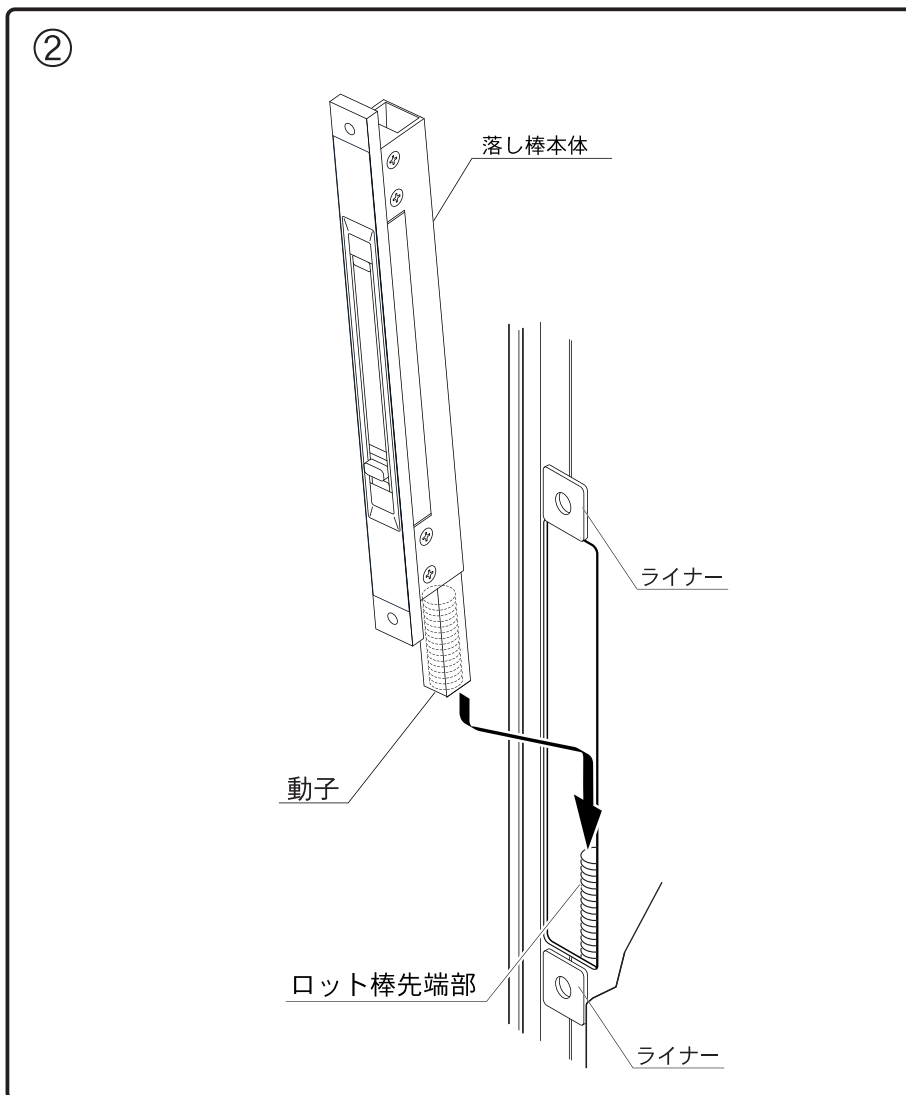
- ① ロット棒を縦框下部より挿入し、落とし錠ガイドの孔を通して上げてください。



- ② 落とし棒本体動子部の先端に設けられたネジ孔部分を、図のようにロット棒先端部のネジ山に2~3山掛かると、ロット棒下部を回して取付けてください。

**ポイント**

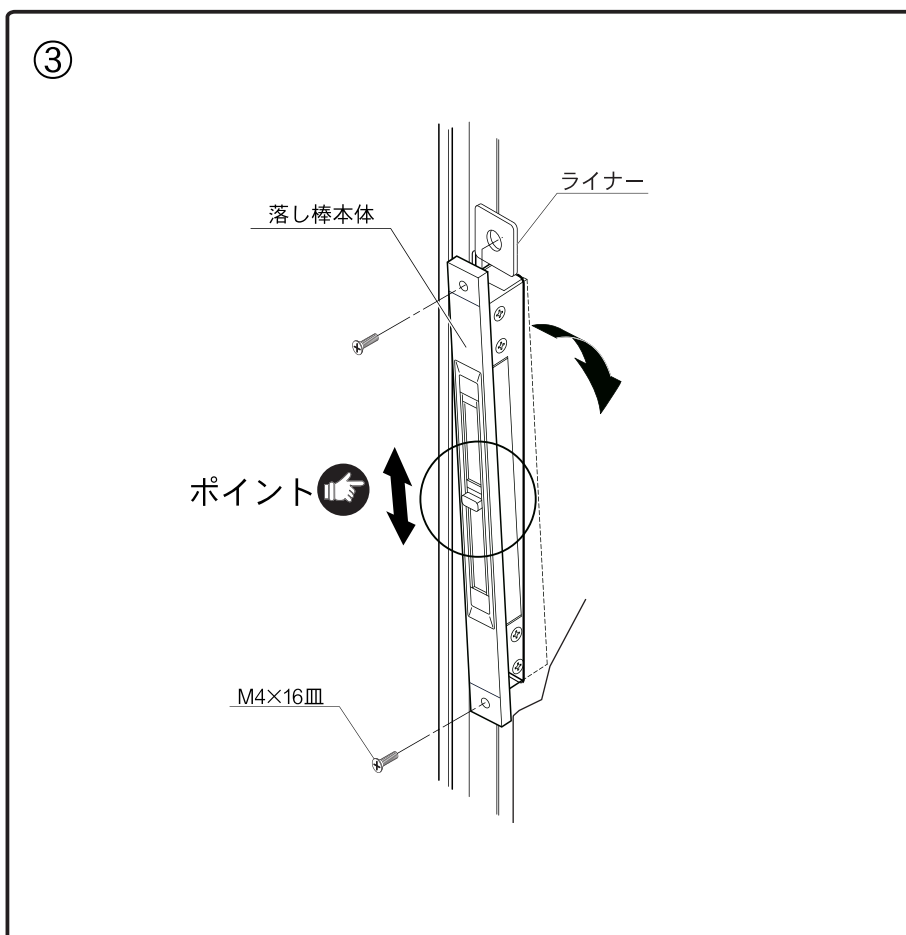
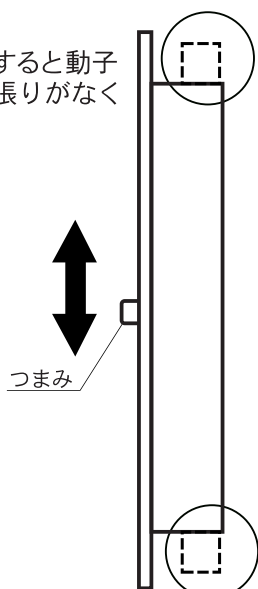
ロット棒の先端部分が、縦框の角孔から見える位置までロット棒を上げてください。  
 落とし棒本体は、少し傾けながら差し込むようにすると、楽に取り付ける事が出来ます。



- ③ 動子が落とし棒本体内に納まる位置まで動かして、縦框の角孔に納まるようにし、落とし棒本体を縦框に開けられた角孔に差し込み取付けビスにて固定してください。

**ポイント**

つまみを中央にすると動子は、上下の出っ張りがなくなります。



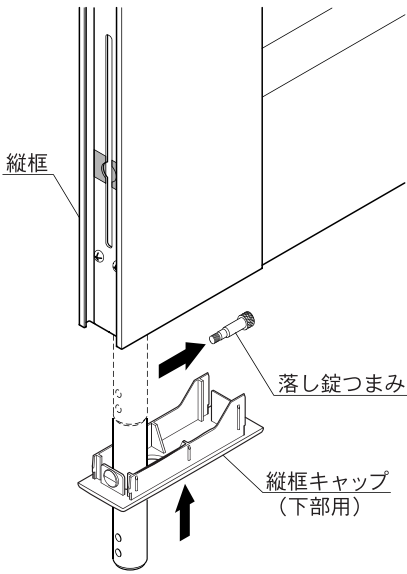
## 4 縦框キャップの取付け方法

### 門柱式・直付式共通

**注意** キャップには上部用と下部用があります。又、キャップの取付けには、プラスチックハンマー等をご使用ください。

### ポイント

掛側落とし錠の付いている縦框に縦框キャップ(下部用)を取付ける場合には、落とし錠つまみを一旦、取り外してから取付けてください。

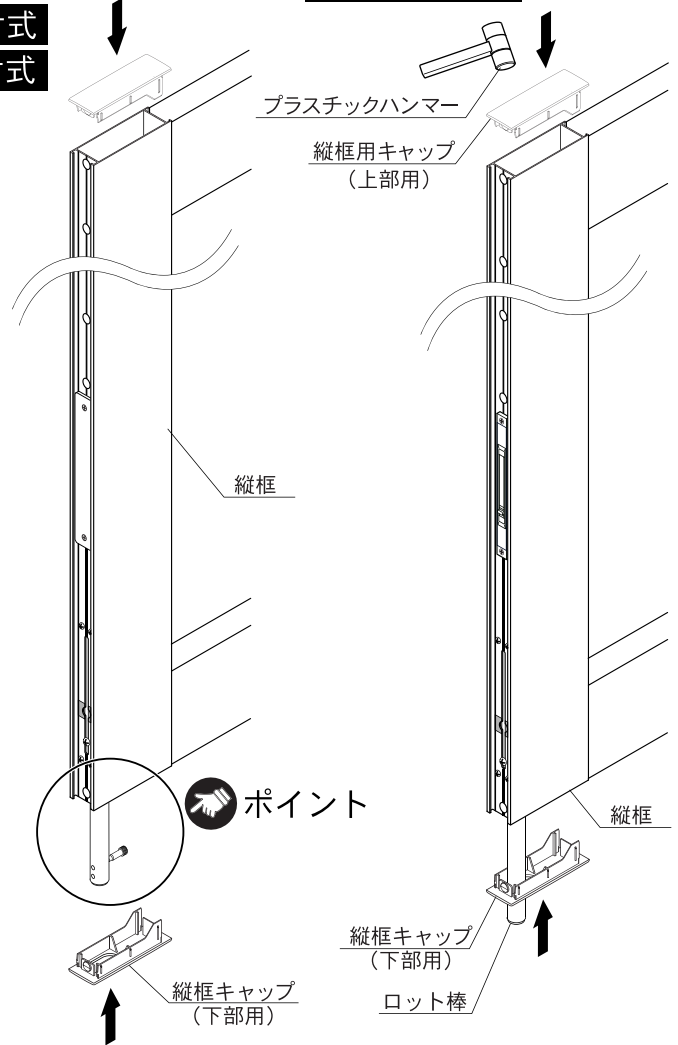


片開き門柱式  
両開き門柱式  
片開き直付式  
両開き直付式

掛け側

両開き門柱式  
両開き直付式

受け側



## 5 扉の吊り込み

### 門柱式・直付式共通

#### 1. 扉の吊り込み

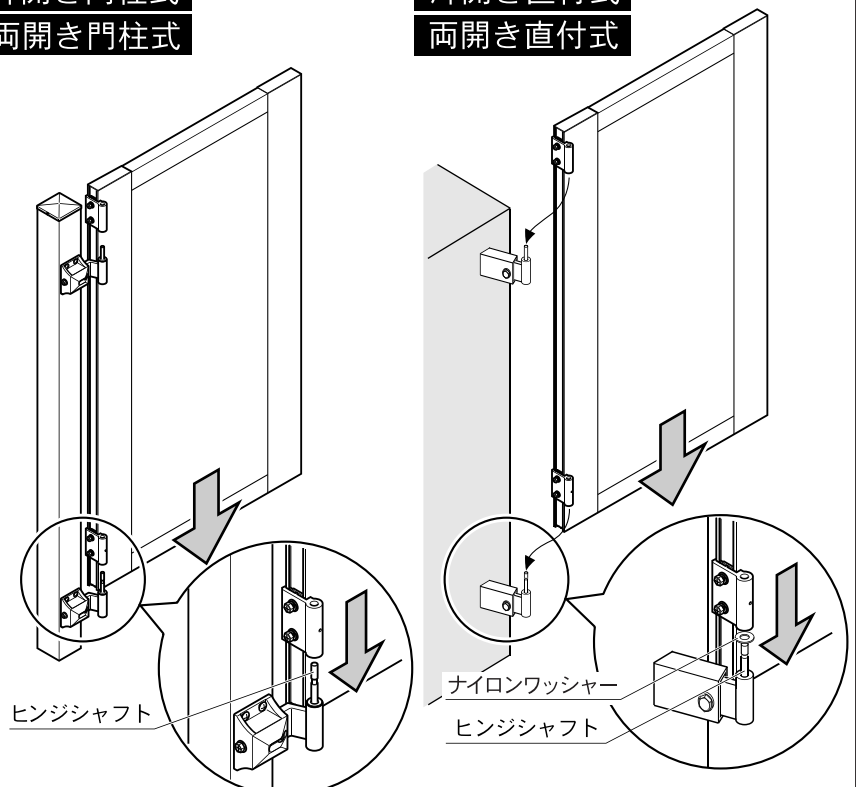
### ポイント

ヒンジシャフトは下部が長くなっていますので、下部のヒンジを先に挿入すると作業が楽に行えます。

**!** ヒジツボと持ち送りの向きに注意

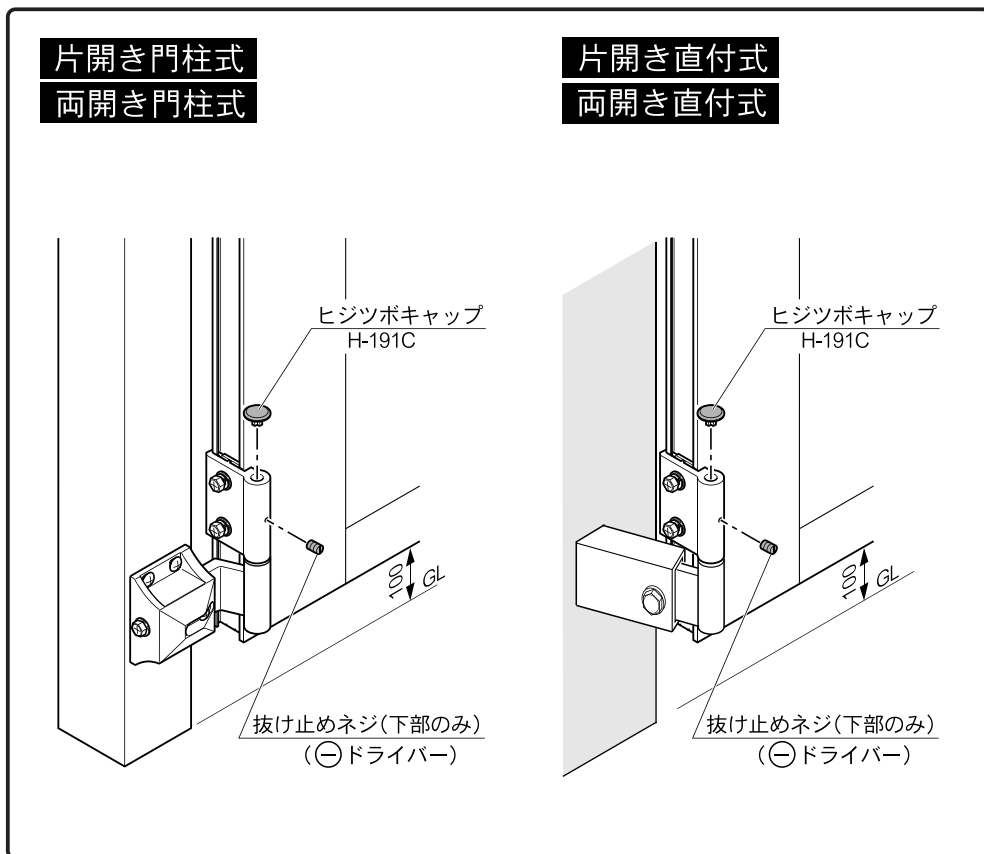
片開き門柱式  
両開き門柱式

片開き直付式  
両開き直付式



## 2. ヒジツボキャップ・抜け止めネジの取付け

- 扉下部とGLが100mmであることを確認してください。



## 6 ヒンジの調整

### 門柱式

- 戸当り・錠など、他金物取付け完了後に各基準寸法・扉の水準などがそろっているか確認・調整してください。

※ 錠の取付けは、錠梱包内のマニュアルを参照してください。

#### ⚠ 注意

電気ドライバー等で作業を行わないでください。又、無理にボルト・ビスをまわさないでください。破損の原因となります。

#### ⚠ 注意

各ボルト・ビス類は確実に締め付けを行ってください。

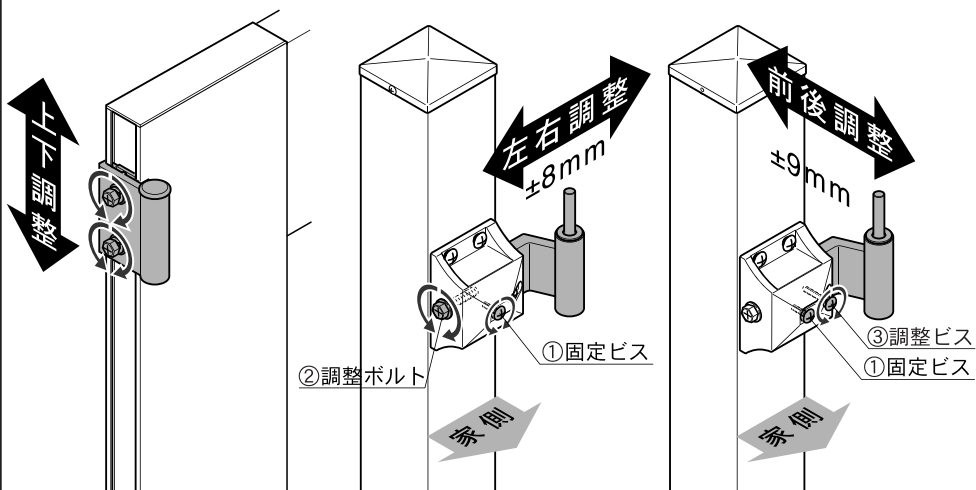
- 調整が完了しましたら固定ビスを締め込み、ヒンジを確実に固定してください。すべてのビス・ボルトが確実に固定されているか確認してください。

### 片開き門柱式 両開き門柱式

- ボルトをゆるめて調整してください。

- ①固定ビスをゆるめ②調整ボルトをまわして調整ください。

- ①固定ビスをゆるめ③調整ビスをまわして調整してください。



## 直付式

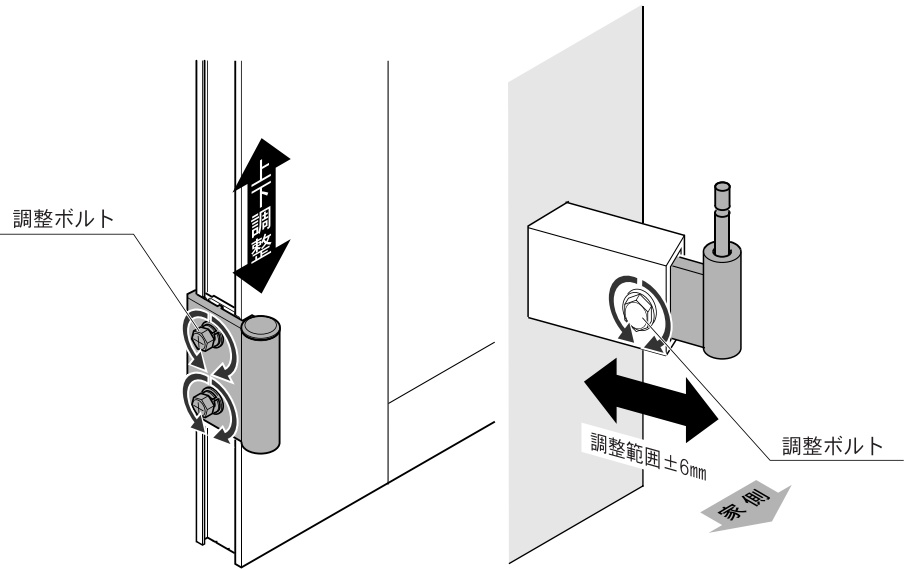
### 👉 ポイント

ヒンジの調整範囲は±6mmです。

### 片開き直付式

### 両開き直付式

● ボルトをゆるめて調整してください。



## 7 落とし受けツボの取付け

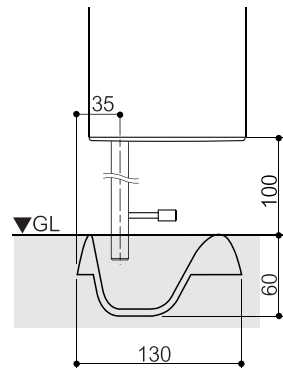
### 門柱式・直付式共通

#### 1. 落とし受けツボの埋込み

● 落とし棒の位置に合わせて、落とし受けツボを埋込んでください。

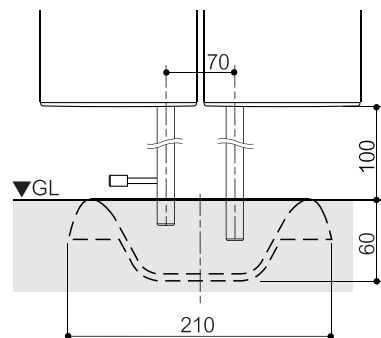
※ 片開き門柱式の場合は、門柱埋込み時に施工済みです。

### 片開き直付式



### 両開き門柱式

### 両開き直付式



## 8 受け側落とし錠の調整

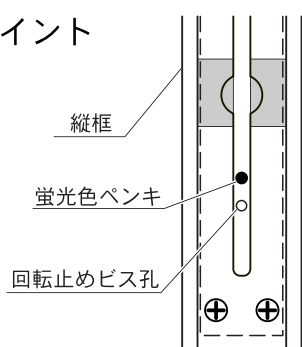
### 門柱式・直付式共通

#### 落とし錠の調整

**⚠ 注意** 下記の点に注意してロット棒を回転させ高さを調整してください。

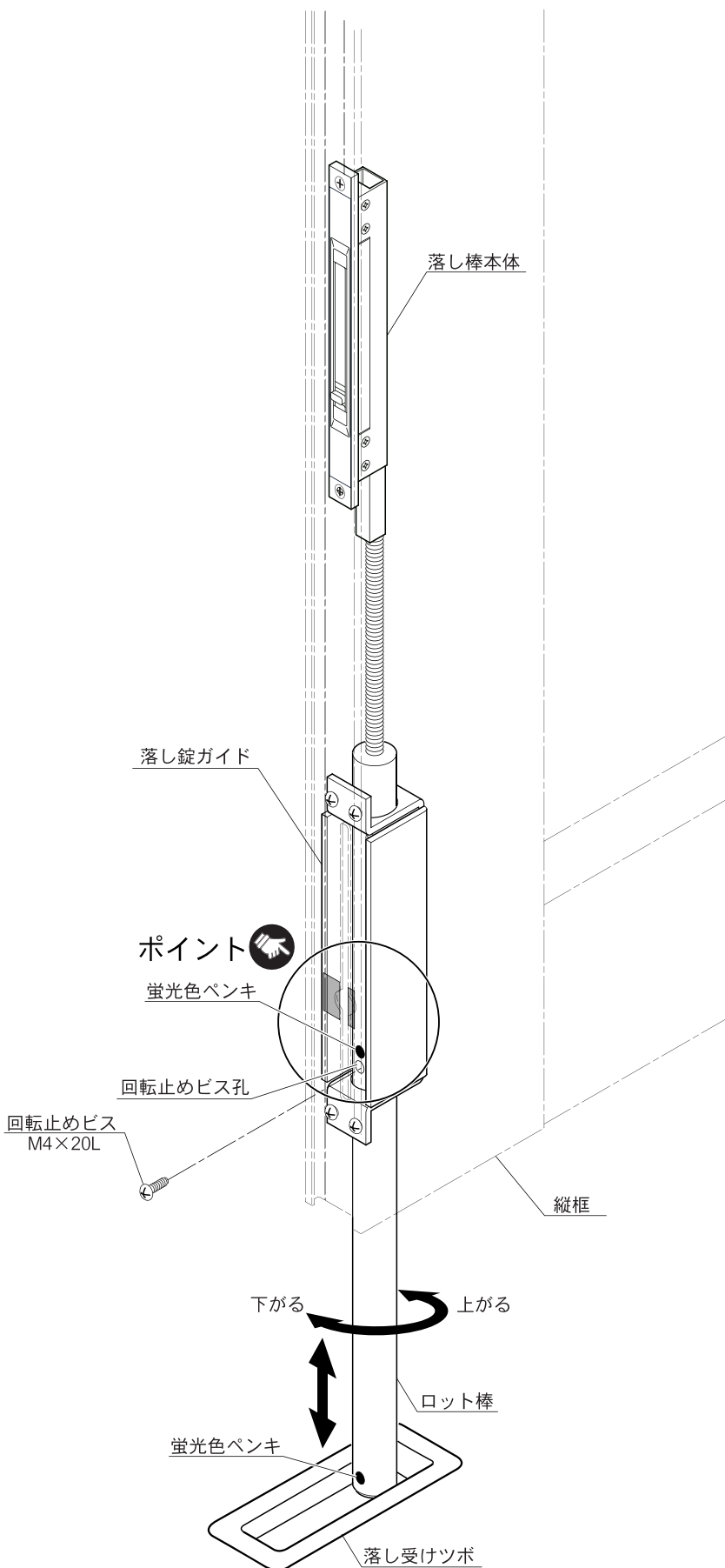
- ① 落とし錠を手で下げてください。
- ② 下記の点に注意して落とし棒を手で回し高さを調整してください。
  - ・ 落とし受けツボとのガタがないように。
  - ・ 落とし棒のタップ位置(回転止めビス位置)
  - ・ この目印が縦框のスリット中央になるように、落とし棒を回してください。
- ③ 高さ調整後、回転止めビスをロット棒に取り付けてください。

#### 👉 ポイント



両開き門柱式

両開き直付式





## 9 長尺戸当り・孔フサギカバーの取付け方法

- 戸当りを取付ける前に外開き、内開き、右勝手、左勝手を確認し下記の納まり表で向きと位置を決めてください。

### 門柱式・直付式共通

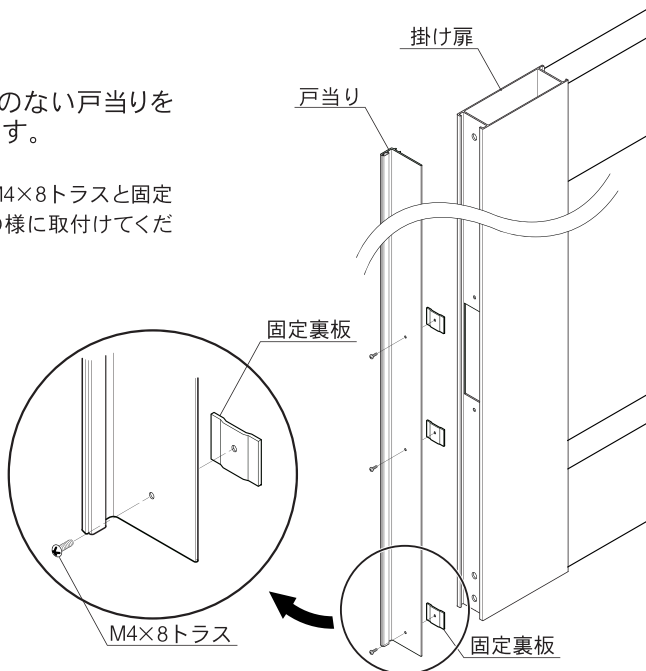
	片開き納まり(門柱式)		両開き納まり(門柱式、直付式)	
	外開き納まり①	内開き納まり②	外開き納まり③	内開き納まり④
右勝手				
左勝手				

※直付式片開き納まりの場合は、納まり図を参照しピース戸当り(EB-38)を使用してください。  
孔フサギカバーについては門柱式と同様です。

①

- 切り欠きのない戸当りを使用します。

- 戸当りをM4×8トラスと固定裏板で図の様に取付けてください。

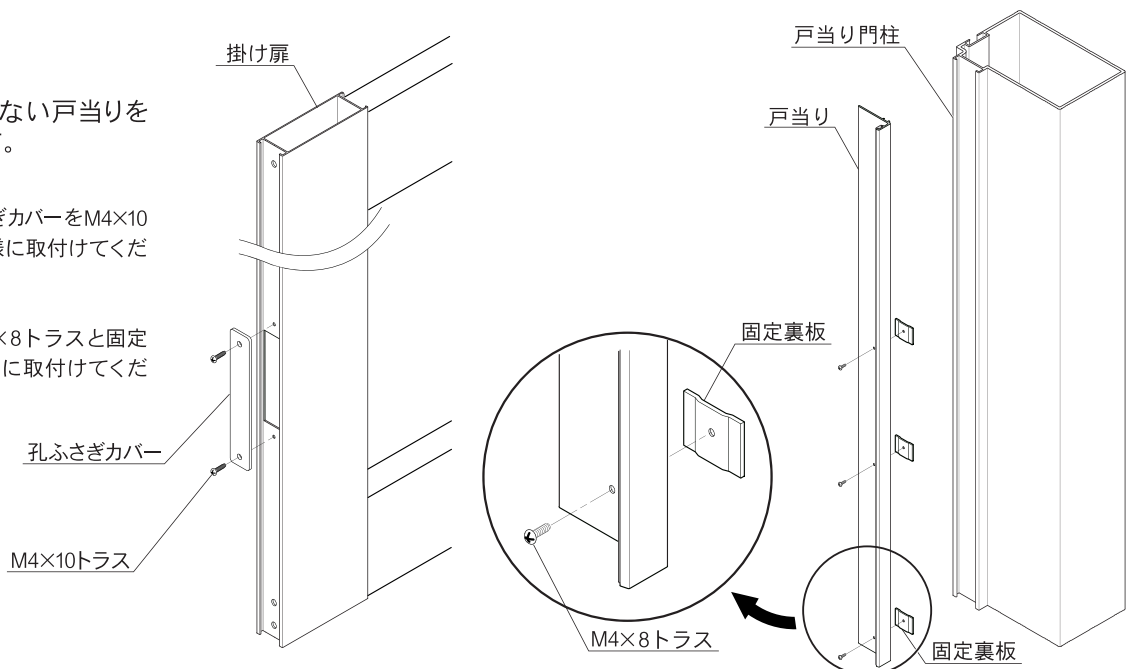


②

- 切り欠きのない戸当りを使用します。

- 落し錠孔ふさぎカバーをM4×10トラスで図の様に取付けてください。

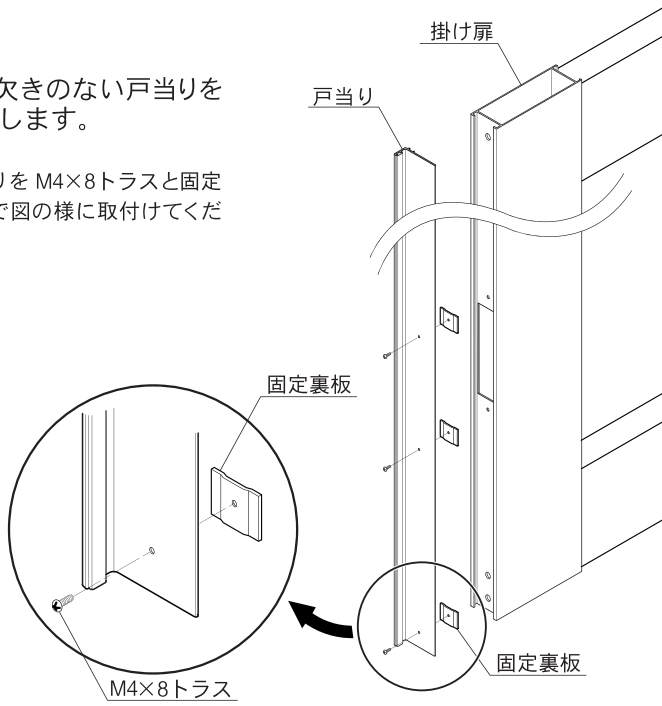
- 戸当りをM4×8トラスと固定裏板で図の様に取付けてください。



③

❗ 切り欠きのない戸当りを使用します。

- 戸当りを M4×8トラスと固定裏板で図の様に取付けてください。



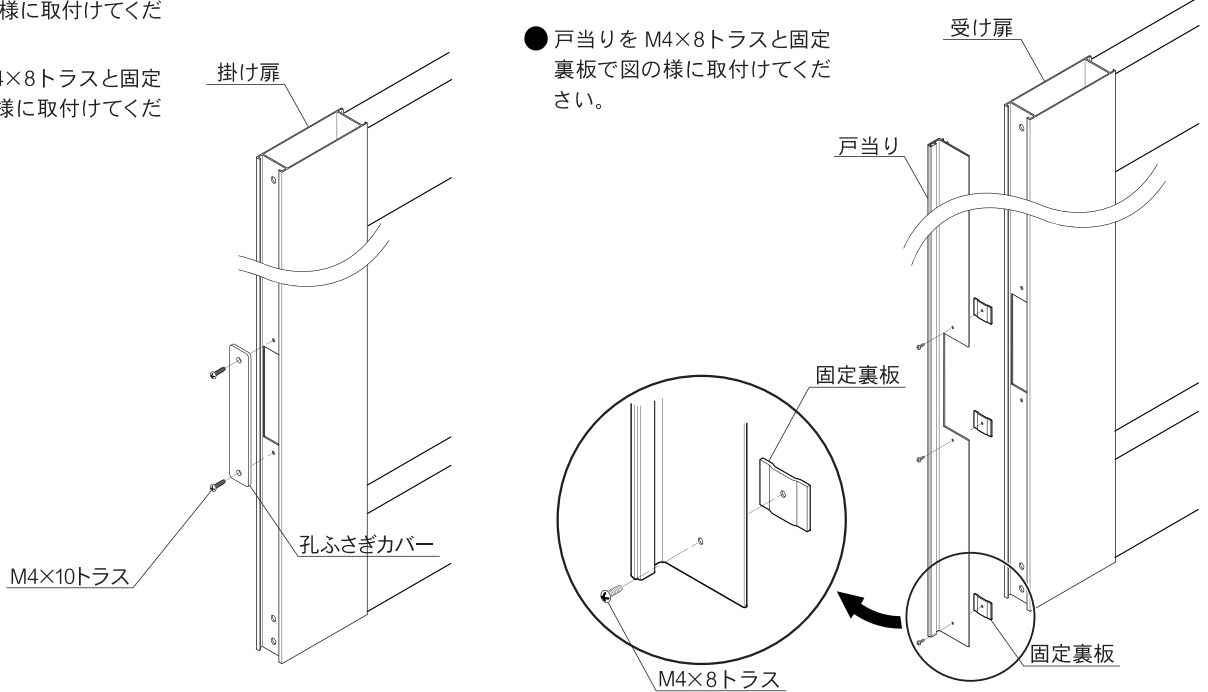
④

- 落し錠孔ふさぎカバーを M4×10トラスで図の様に取付けてください。

- 戸当りを M4×8トラスと固定裏板で図の様に取付けてください。

❗ 切り欠きのある戸当りを使用します。

- 戸当りを M4×8トラスと固定裏板で図の様に取付けてください。



# 10 吊り元カバーの取付け (オプション)

## 門柱式

門柱式の内開きを取付け可能です。

- 施工前に部材数量の確認および部品数量の確認をしてください。
- マニュアルに記載している部材・部品(ビス含)以外は使用しないでください。

### 1. 吊り元カバーの取付け

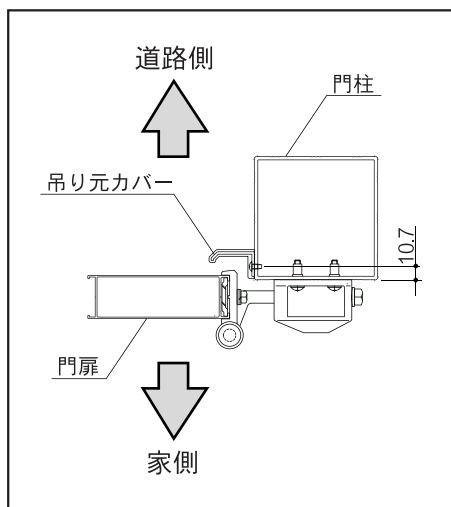
※門扉の吊り込み後に取付けてください。

① 門扉のレベルに合わせて、M3.5mmの下孔をあけてください。

● 取付孔ピッチ寸法

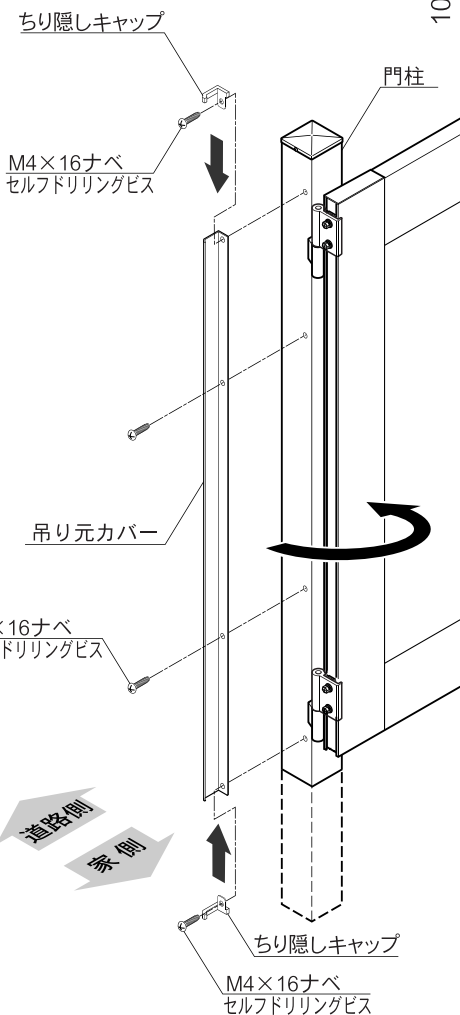
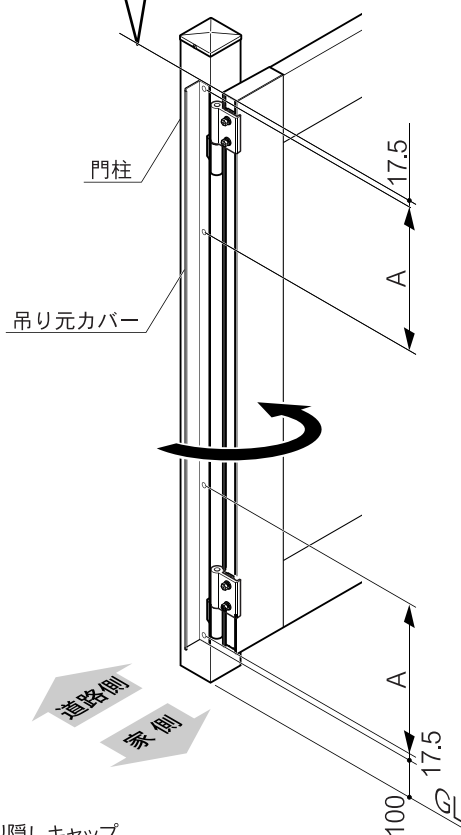
	(mm)	
門扉高さ	1800	2000
孔数	4	4
下孔ピッチ(A)	682.5	682.5

② 吊り元カバーとちり隠しキャップをM4×16セルフドリリングビスで取付けてください。



※本図は、門扉を開いている状態を表しています。  
取付け孔：4個

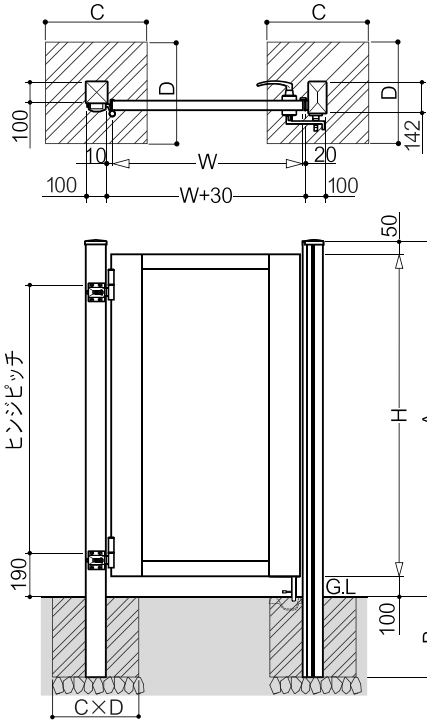
⚠ 門扉のレベルに合わせる。



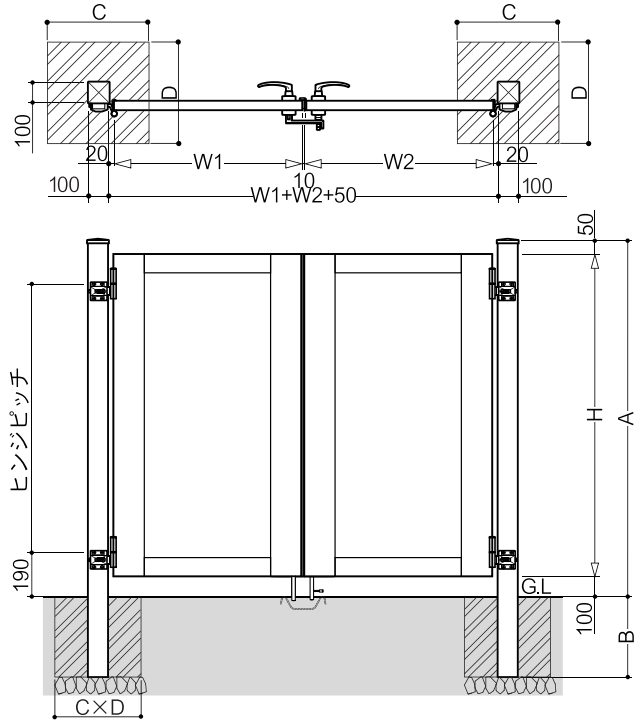
👉 **ポイント**  
扉を開けた状態で吊り元カバーを門柱へ取付けてください。

# 納まり図と各部の詳細

## 片開き門柱式



## 両開き門柱式

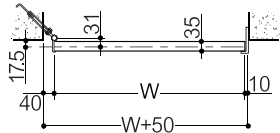


片開き・両開き寸法表

柱角区分	H	A	B	ヒンジピッチ	C	D
100角	1800	1950	400	1600	400	400
	2000	2150	400	1800	400	400

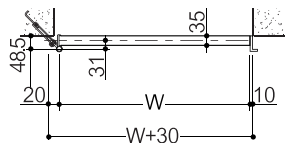
## 片開き直付式

### 直付調整ヒンジ・外開き



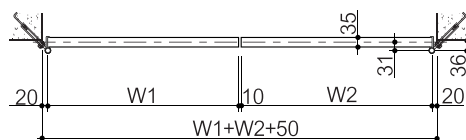
※電気錠の場合片開き直付式納まりはできません。

### 直付調整ヒンジ・内開き



## 両開き直付式

### 直付調整ヒンジ・外開き



### 直付調整ヒンジ・内開き

